

小説家
坂東眞砂子



坂東眞砂子 Masako Bando

高知県佐川町出身

奈良女子大学住居学科卒業後、イタリアで住宅デザイン、舞台美術を学ぼうとするが、二年間をほとんど遊んで過ごす。東京で10年間、フリーライターとして、インタビューや旅の記事を書きつつ、児童向けファンタジー小説を発表。その後、一般小説にも手を染め、『死国』『狗神』『桃色浄土』など高知を舞台とした小説を書きつづける一方、歴史、恋愛、性愛など、テーマを広げている。

1997年に、再びイタリアで1年間過ごし、98年から9年間、仏領ポリネシアで暮す。2007年、イタリアに舞い戻り、1年間、ヴェネツィアに滞在。

現在のところは高知に居を構えるが、今後の予定は未定。将来、一箇所に住みつけると宣言した時から、墓場を決めてしまったような気分になるのが理由。

1996年『桜雨』で島清恋愛文学賞

1997年『山姥』で直木賞

2002年『曼荼羅道』で柴田練三郎賞

『死国』『狗神』は映画化された。

『轟』『死国』『狗神』は、中国語、タイ語、ロシア語、フランス語などに翻訳されている。

2008年、文化庁による現代日本文学の翻訳・普及事業の第4回対象作品として『曼荼羅道』が選出された。

映画作家
河瀬直美



河瀬直美 Naomi Kawase

奈良県出身

中学からバスケットボールに夢中になり、高校在学中はキャプテンを務め、国体出場経験もある体育会系少女だった。

1989年大阪写真専門学校(現ビジュアルアーツ専門学校)映画科卒業。

自主映画「につつまれて」(1992)、「かたつもり」(1994)が、1995年山形国際ドキュメンタリー映画祭をはじめ国内外で注目を集める。劇場映画デビュー作「萌の朱雀」(1996)で、1997年カンヌ国際映画祭カメラドール(新人監督賞)を史上最年少受賞。続く「杣人物語(そまうものがたり)」(1997)で、1999年ニオン国際映画祭特別受賞。

2000年「火垂(ほたる)」は、スイスのロカルノ国際映画祭コンペティション部門にてワールドプレミアされ、国際批評家連盟賞、ヨーロッパ国際芸術映画連盟賞のダブル受賞、2001年ブエノスアイレス国際映画祭でも最優秀撮影監督賞、主演女優賞(中村優子)を受賞。

2003年カンヌ国際映画祭コンペ出品作品「沙羅双樹」はビデオ、DVD発売中。

2002年には第1回Infinity Film Festival(イタリア/アルバ)、パリ市立美術館主催 "Jeu de Paume"、ロサンゼルスRED/CAT(2005)にてレトロスペクティブを開催。他主な作品に「万華鏡」(1999)、「ぎゃからばあ」(2001)(仏テレビ局アルテ社との共同制作)、「追憶のダンス」(2002)、「影-shadow-」(2004)などがある。

また、CF演出、小説「萌の朱雀」「火垂」、「組画&ならまち文庫新聞」発行、エッセイなどジャンルにこだわらず表現活動が続ける。

ドキュメンタリー映画「垂乳女~TARACHIME~」(2006)は、2007年山形国際ドキュメンタリー映画祭で特別賞を受賞。第60回カンヌ国際映画祭でグランプリを受賞した「殞の森」(2007)は、DVD販売中。2008年4月末、初期ドキュメンタリー作品集DVDBOX「紡ぐ」をリリースした。最新作「七夜待」(ななよまち)は長谷川京子を主演にむかえ、タイで撮影を行った。2008年秋公開。

公式HP <http://www.kawasenaomi.com>

高知県立美術館の開館15周年を記念して、高知県出身の直木賞作家・坂東眞砂子(ばんどうまさこ)氏と、数々の話題作を世界に向けて発表し続けている映画作家・河瀬直美(かわせなおみ)氏による記念対談と、映画上映会を行ないます。テーマは「女が表現するとき」。おふたりの刺激的なトークと、鮮烈な映像の数々をお楽しみください。

プログラム

河瀬直美監督 映画上映

●10:00~10:50
「ぎゃからばあ」2001年/50分/ビデオ

●11:00~11:40
「垂乳女」(たらちめ)2006年/39分/ビデオ

●12:40~14:17
「殞の森」(もがりのもり)2007年/97分/35ミリ
第60回カンヌ国際映画祭グランプリ(審査員特別大賞)受賞作

対談 坂東眞砂子×河瀬直美
(司会進行:高知県立美術館長・藤田直義)
14:20~15:50

坂東眞砂子原作 映画上映

●16:00~17:40
「死国」1999年/100分/ビスタ
監督:長崎俊一
出演:夏川結衣、筒井道隆、栗山千明、根岸季衣

会場内では、下記のことをご遠慮ください。

●飲食、喫煙 ●会場内での携帯電話のご使用 ●録画、録音、撮影

高知県立美術館
THE MUSEUM OF ART, KOCHI
〒781-8123 高知市高須353-2 TEL088-866-8000 FAX088-866-8008
<http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~museum>

■はりまや橋から土佐電鉄路面電車「ごめん」(領石通)または「文珠通」行きで15分、「県立美術館通」下車徒歩5分
■土佐電鉄バス「高知医大」行き・「県立美術館前」下車すぐ
■車・タクシーをご利用の場合はJR高知駅から20分、高知龍馬空港からは30分、高知自動車道南国インターから15分、高知インターから10分(無料駐車場は普通車144台、バス専用10台)
■高知龍馬空港からは、高知市内一空港間を結ぶ連絡バスもご利用いただけます。バス停「西高須」で下車してください。徒歩約10分。

